



MIYAMAE

2

2022

月号

一般展示

「2021年 宮前」

連載Comic

「宮前みやたくんの
YA日記②⑥」

YA展示

「がんばれ受験生!!
～宮前図書館は受験生を
応援しています～」

古典展示

つわもの
「兵どもの栄華之夢」



ヤング アダルト 特集

Young Adult

2月

今月のテーマ → → → 「がんばれ 受験生！」

～宮前図書館は受験生を応援しています～

受験に役立つ本を集めて展示します。また今年も3階に、「宮前神社」が登場！！絵馬を用意しますので、願い事を書いて貼ってね。受験生はもちろん、皆様からの応援メッセージもお待ちしています。

展示期間：2月4日(金)～3月2日(水)

『大学受験がしんどくなったときの息抜きのヒント』

砂川 信哉 / 著 KADOKAWA ★376 ス

効率的な受験勉強のやり方、進路選択、親や友だちの付き合い方…。沖縄出身・浪人を経て、東大理科Ⅰ類に合格した著者が、受験生の悩みを解決する魂を込めた34のヒントを示す。



2月の新着本



『かぐや姫、物語を書きかえろ！』

雀野 日名子 / 作 河出書房新社 ★913.6 ス

“男が中心に存在してこそ正しい物語である”という物語の神が支配する「竹取物語」の世界を生きる姫さよと勝気な姫ごう。自由を求め、神に反旗を翻した2人は名作の世界に転生を重ね、女性が生きづらい物語を書きかえてゆく。



3階宮前神社では、受験生の方・応援している方からのメッセージを募集しています。絵馬に願い事を書いて貼ってね。受験生のみならず、ゴール目指してがんばってください！！



3階 宮前神社

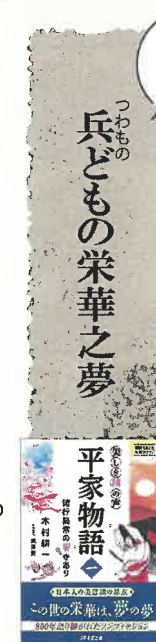


平安後期、貴族に代わって実権をもつようになった武士。やがて鎌倉幕府が誕生、支配階級としての地位を確立してゆく。保元・平治の乱～源平合戦、武士の世を、『平家物語』を軸に展示します。

『美しき鐘の声 平家物語1～3』

木村 耕一 / 著
一万年堂出版 913.43キ

人生における成功と失敗、喜びと悲しみ……。あらゆる要素が詰まった『平家物語』。生きる上でのヒントを美しいイラストと写真とともに分かりやすく意識する。



今月のテーマ

古典特集

二月

宮前図書館分館収集
明治以前の
日本文学

「将棋の楽しさと奥深さ」が開催されました

～講師 先崎学先生～

年明けの1月8日、棋士の先崎学先生をお迎えして将棋講座を開催しました。

はじめに先崎先生が大盤を使って将棋のお話をされ、その後、対局希望の参加者10名と10面指しをしていただきました。

見学の方も含め、参加した方々は最初は少し緊張の面持ちでしたが、先崎先生が一人一人声をかけられるうちにだんだんと場がほぐれ、次の一手に悩みながらも楽しく時間を過ごされていました。

イベント後のアンケートでも、「大盤を使った江戸時代からの話など興味深かった」「先崎先生の出だしの早指しっぷりに圧倒されました」「憧れの先生と対局でき感無量です」「またぜひ、将棋に関するイベントを企画して下さい」等の声をいただきました。



～先崎先生へのインタビュー～

また、講座の後に杉並区や本との関りについてお話をうかがいました。「杉並区には16,7年前から住んでいます。縁あって西荻窪に事務所を持って、毎週土曜日に将棋・囲碁スペース「棋楽」を開いています。この辺りは、教育関係や福祉が充実しているし、庶民的なお店が多くて住みやすいですね。オフの日は、昼間は喫茶店でお茶を飲んで、夜は焼き鳥屋さんで過ごすことが多いんです(笑)」

「本は小さい頃はあまり読まなかったんですが、中学生の時に家にあった古典などを読み始めました。でも文章は全然書いたことなく、20歳頃に仕事で書いたのが初めて。最近はミステリーやノンフィクションを読むことが多いですね」

～将棋を本でも楽しもう！～



『うつ病九段～プロ棋士が将棋を失くした一年間』
先崎学 / 著 文藝春秋 BYセ
棋士生活30年、ある日突然襲ってきた病魔はうつ病だった。発病から回復までの日々を細やかに綴る。



『将棋指しの腹のうち』
先崎学 / 著 文藝春秋 796セ
羽生善治とステーキを食べた夜、加藤一二三のチョコレートのみみつ……棋士たちは何を食い、何を語り、将棋に挑むのか。



『先崎学 & 中村太地 この名局を見よ! 21世紀編』
先崎学 中村太地 / 著
マイナビ出版 796セ
21世紀の熱局、名勝負を先崎学と中村太地の兄弟弟子コンビが語り尽くす。



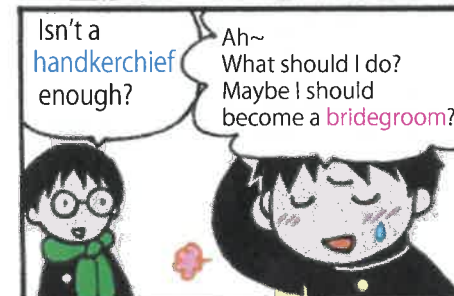
講座の際に並べられた先崎先生関連の書籍。

区内所蔵だけでも約30冊あります。

宮前みやたくんのYA日記②

～ 4 Frame Comic of Miyata-kun ~

高校生の宮前みやたくんと仲間たちのゆる～い生活を4コマで！
突然のモテ期が来たらどうしようとみやたくんは悩んでいます。



一般特集

2月

今月のテーマ

「2021年 宮前」

まだまだ新刊！ 2021年に受け入れた本たちです。
一度も借りられてない本もあるかもよ？

展示期間：2月4日(金)～3月2日(水)

『御社のチャラ男』

絲山 秋子/著 講談社 913.61t

チャラ男って本当にどこにでもいるんです、一定の確率で必ず。社内でひそかにチャラ男と呼ばれる三芳部長。彼のまわりの人々が彼を語ることで見えてくるこの世界と私たちの「現実(いま)」。すべての働くひとに贈る、新世紀最高“会社員”小説！



『病と妖怪 予言獣アマビエの正体』

東郷 隆/著 集英社インターナショナル 388t

「アマビエ」をはじめとした幻の生物や妖怪を紹介。流行病や災害と日本人がどのように向きあってきたのか、その際に妖怪たちとどのような関係を結んできたのかを、江戸～明治の瓦版・錦絵などに描かれた絵とともに考察しています。

『料理メニューからひもとく 歴史的瞬間 もうひとつの世界史』

ヴァンセント・フランクリン/著
ガイアブックス 383.87

宇宙での初の食事からタイタニック号の最後の食事まで、世界中の料理のメニューには驚くべき物語が潜んでいる。食べ物の歴史からひもとく、あらゆるシーンの扉を開ける一冊。



みんなの広場

たそがれの小径を歩む乙女らの
空にかがやく光かる星あり
(神田川沿い歩いて思いつくまま)

詠み人知らず

青空にホロと転がる雪の粒
隣人や素振り極める冬の庭
日の暮れて三度味見の根深汁
音々

ふるさとの思い出いらんお年玉
しもやけてちやんとやんねん床磨き
冬タイヤ履くと晴天守り神
わざおぎびと

ノブくんの♪お玉じゃくし虹渡る
年毎に賀状余りて友徳ぶ
お年玉あげて貰って面映ゆし
小辰心儿

挽きたてのコーヒー香る松の内
裾野より富士立ちあがる初御空
書初の海の一文字波の音
千楓

短日の睡と戦ふ大そうじ
父酔ひて過去償ふや注連飾り
雪とけて月光菩薩と帰る夜
雪ノ下青観

みなさまの投稿をお待ちしております。
川柳、俳句、短歌、詩など形式は問いません。
投稿ポストは、館内入って左のテーブル、
2階のカウンター等にごさいます。



お気軽に
どうぞみや!

日	月	火	水	木	金	土
		1	2 ☺	3 休館日	4	5 わらべうた
6 ★	7	8	9 ☺	10	11 ★	12
13 ★	14	15	16 ☺	17 休館日	18	19 あかちゃん ☺ おはなしかい
20 ★	21	22	23 ★ ☺	24	25	26
27 ★	28					

★の日は、5時に閉館いたします。『☺』の日は、おはなしかいの日です。今後、予定が変更になる可能性がありますので、ご注意ください。

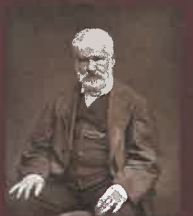
連載

あの作家の
誕生日は…!?

2 月生まれの作家



ヴィクトル=マリー・ユーゴー (Victor-Marie Hugo)



フランス・ロマン派の国民的詩人として、また一貫した共和主義者として、フランス文学史上不朽の足跡を残した。民衆の苦悩をテーマとした社会小説「レ・ミゼラブル」は、ユーゴーの思想の集大成といえる。「レ・ミゼラブル」が出版された直後その売れ行きが心配で「？」と書いただけの電報を送ると、出版社からは「！」とだけ書かれた返信が届いた。これは、世界で最も短い手紙としてギネス世界記録に掲載されている。

『レ・ミゼラブル』百六景』

鹿島 茂/著 文春文庫 BR1

なぜジャン・バルジャンは、パリのその街区に身を隠したのか？ 19世紀の美しい木版画230葉を106シーンに分け、骨太なストーリーラインと微に入り細を穿った解説で、レ・ミゼラブル<みじめな人々>の物語をあざやかに甦らせる。長大な傑作の全貌がこれ一冊でわかる！



発行: 杉並区立宮前図書館

〒168-0081

杉並区宮前5-5-27

TEL: 03-3333-5166



Twitter

@MiyamaeLibrary

フォロー
してね!